

工事の概要

埼玉県では、県立高校や特別支援学校など県立学校における快適な教育環境を提供するため老朽化した設備を改修するとともに、省エネ化や防災機能強化などにも積極的に取り組んでいます。



実際の改修例



電気設備

省エネ



【校内教室照明】

「経年劣化した照明器具をLED化し校内を明るくするとともに、省エネ化を積極的に推進。」



【体育館アリーナ照明】

高天井照明器具をLED化し省エネ化を図るとともに、災害時に受け入れる避難者のために調光機能を付加。

防災機能強化



【体育館空調設備用電源盤】

大規模災害時に受け入れる避難者のために、空調設備が設置できるよう専用の電源盤を設置。

老朽化対応

- 放送設備
- 火災報知設備
- 非常用発電設備
- 電話設備
- ・
- ・
- ・
- etc

省エネ



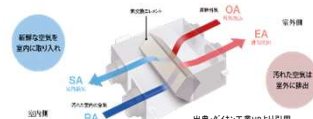
【ガス給湯器】

従来のボイラーから、「潜熱回収型ガス給湯器」を採用し、今まで捨てられていた排気熱を再利用することで省エネ化を推進。

感染症対策



【空調設備(エアコン)】



【全熱交換器イメージ図】

老朽化したエアコンを従来より電気代が節約できる最新機器に更新。感染症対策としても有効である新鮮な空気を取り入れる換気設備には、エアコンの負荷が低減され更なる省エネにもつながる全熱交換器を導入。

快適性向上



【トイレ改修】



自動水栓

トイレをシート貼で乾式化、温水洗浄機能付きの洋便器化、感染症対策に考慮した自動水栓の採用などにより、「明るい」「きれい」「快適」なトイレ空間を提供。

老朽化対応

- 受水槽
- 高置水槽
- FF暖房機
- ポンプ類
- 消火設備
- 水栓類
- 埋設配管
- ・
- ・
- ・
- etc

機械設備